

# 三重県の森林の区分

ゾーニング《人工林・天然林別、傾斜、林道からの距離（概ね400m）等により森林を区分》

三重県の森林（国有林2万ha、民有林35万ha）

民有林（天然林13万ha、人工林22万ha）

環境林20万ha

（天然林13万ha・人工林7万ha）

生産林15万ha

（人工林15万ha）

うち保安林 93千ha

（天然林37千ha・人工林56千ha）

原則として生産を目的とせず、森林の有する公益的機能の高度発揮を目指す森林

公益的機能の発揮に配慮しつつ、木材の持続的な生産を行う森林

環境保存型森林  
9千ha

人との共生型森林  
1千ha

環境保全型森林  
190千ha

持続的利用型森林

貴重な自然環境の保全を重視する森林

生態系や保健休養などを重視する森林

安全で快適な県民生活を確保することを重視する森林

木材等林産物の計画的・安定的生産を重視する森林

保安林・自然公園など  
天然林 115千ha  
人工林 31千ha

環境林整備事業対象森林  
45千ha

【天然林6千ha】  
【人工林39千ha】

森林の公益的機能の高度発揮

森林資源の循環利用